

食材に関するお知らせ 続報

日頃、弊社の子会社である株式会社あきんどスシロー、並びに株式会社 FOOD & LIFE INNOVATIONS が運営する店舗をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2022年3月15日にお知らせいたしました「食材に関するお知らせ」のとおり、私どもが取り扱いました「大間産まぐろ」に関して、国が指定する漁獲枠に沿ったものか否かについての確認作業を進めてまいりましたが、この度、以下の通り内容が判明いたしましたのでお知らせいたします。

1. 提供店舗： スシロー 634店舗（株式会社あきんどスシロー）
杉玉 51店舗（株式会社 FOOD & LIFE INNOVATIONS）

2. 提供商品：

	商品名	価格	販売期間
スシロー	大間の天然本鮪食べ比べ	330円（税込）※	2022年2月28日～3月4日 ※平日限定、一日数量限定
杉玉	大間のマグロ食べ比べ3貫	549円（税込）	2021年12月24日～2022年1月10日
	大間のマグロ入り 刺身盛り	1,099円（税込）	同上
	大間のマグロ鉄火巻き	439円（税込）	同上

※店舗により価格が異なる場合があります

3. 対象食材： 大間産本まぐろ 16,717 kg
4. 仕入れ先： 株式会社うおいち（大阪府大阪市福島区、代表取締役社長 橋爪 康至 以下、うおいち）
5. 確認の流れ：
- ① 納入事業者である、うおいちの担当者が中間取引先にヒアリングを行い、流通経路を確認
 - ② 流通経路の特定後、うおいちの担当者が大間の水産会社並びに大間漁業協同組合を訪問し該当食材の素性、漁獲枠の届け出に関する情報の提供を依頼
 - ③ 漁獲枠に関する届け出の有無についての情報を提供頂けないという回答を受ける
 - ④ 今回の確認の結果について、水産庁へ漁獲枠の枠内か否かの確認をいれるものの回答を頂けず、今後の対応についての相談を行いました

6. 確認結果

- 大間漁協並びに大間の水産会社へ、弊社が取り扱いました食材に関する情報提供を依頼したところ、仕入日付、重量などは分かりましたが漁業者の特定までには至らず、該当する食材の全量が漁獲枠内であるという確認が取れませんでした。
- また、水産庁へご相談があがったところ、個別の案件についてはお答えできないということでありました。
- したが、当社といたしましてはこれ以上の確認は不可能であると考え、決して満足のいく確認結果ではございませんが、漁獲枠内であるという確証が得られない食材を使用してしまったことに対して

お知らせすべきという判断をいたしました。

上記確認作業において判明いたしました結果、漁獲枠内であるという確証が得られない食材をお客さまに提供してしまったことは、大変遺憾な事実であり真摯に受け止めるとともに、お客さまをはじめ関係されているすべてのみなさまに対してご迷惑とご心配をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。

海産物を取り扱う事業者として、水産資源のサステナビリティを担保しなければならない立場であるにもかかわらず、漁獲枠内であることの確認が十分にできていなかったことは有ってはならないことと認識しております。これまで取引先との契約において法令を遵守した食材を納入していただくという大前提（基本契約）がございましたが、今後はこれに加えて、弊社で取り扱います水産資源管理の対象となっている魚種につきましては、仕入れの段階から漁獲枠内である旨の確認を徹底し、お客さまに安心してお食事をいただけるよう努めてまいります。

また、今後かかる事案が発生しないよう流通に関わる各社様へのご協力を要請するとともに、業界の健全な発展に貢献すべく対応いたしたいと考えておりますので、引き続き関係当局からの要請がございました場合には、全面的に協力をさせていただきたいと思っております。

以上

本件に関するお問合せ先：株式会社 FOOD & LIFE COMPANIES カスタマーサポート課
電話：06-6368-1012（土日祝除く平日 10～17 時）
メール：cs@food-and-life.co.jp